

こどもたちと織り上げる

アタラシイ カタチ

新しい形

Vol.14
2025 秋

みんなで「どっこいしょ」
もっと見つけたい〜!



やまとこども園 hug
園庭でさつまいも掘り
友だちと力を合わせたら
「出てきた!」と笑顔に。
いもの形や大きさを観察し、
重さや感触も確かめました。



社会福祉法人
ア・タ・ラ・シ・イ
カ・タ・チ

<https://atarashii-katachi.or.jp>

やまとこども園 やまとこども園 mimi 昭和やまとこども園 鶴舞やまとこども園
やまとこども園 hug やまとこども園 chouchou 西大寺北こども園 三笠保育園



鶴舞まちづくり

鶴舞やまこども園

- 交通ルールについて学べる
- 友だちと協力して力作が完成
- 地域への愛着が増す

5歳児たちが鶴舞地区を散歩し、クラスごとに話し合いながらまずは地図を作成。その地図を見ながら空き箱などの廃材を使って、駅や信号などを立体的に表現しました。一人ひとりが考えながら進めた製作物を組み合わせたら、巨大で見応え十分の出来栄えに！ みんなで力を合わせる楽しさも味わいました。



細かいところまで作り込み、子ども同士で「すごい!」と認め合っていました。友だちの輪が広がり、より活発に交流するように。



みんなの前で堂々と意見を言い、成長を感じる子どもたち。自分たちで考えながら作り進められるように、保育教諭は一人ひとりの言葉に耳を傾けました。



自分の歯をよく見て作ってみよう

三笠保育園

- 歯の大切さを知り、自分の体に関心を持つ
- 自分の顔と歯の特徴を表現

鏡を見て自分の顔や口の中を観察し、紙粘土で歯を製作。絵の具で描いた自画像に、紙粘土の歯を貼り付けました。「前にある2本の歯が大きい」「奥の歯は丸くて太い」などと発見した5歳児たち。髪は毛糸で表し、個性あふれる作品に！



のびのびと描写する一方で、鏡の中の歯と紙粘土の歯を見比べて精密さにこだわる様子も。友だちと見せ合い、終始楽しそうでした。

感性豊かに自分を表現



感じたことや考えたことを工夫して表現する

造形遊び

当法人が運営する全こども園・保育園で行っている「造形遊び」。各園の趣向を凝らした遊びと、子どもたちの様子をご覧ください。

多様な素材にふれてのびのびと遊び必要な能力を育成

国の指針では、乳幼児の保育において「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」という5つの領域を意識して進めることが示されています。園での生活や遊びを通して、子どもたちがさまざまな体験や経験を積み重ね、友だちと互いに成長し合うことで、この5つの領域の力が養えると言えます。

なかでも「表現」について国の指針では、「感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする」と示されています。当法人の全園では、日常にあるいろいろな物に対して豊かな感性を発揮し、感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ「造形遊び」を取り入れています。多種多様な素材の形や色、手触り、音、動きを確かめて、工夫しながら描いたり作ったり。できあがった作品を飾り、また使った遊びことでも、表現力や創造力の向上につなげています。

表現遊び

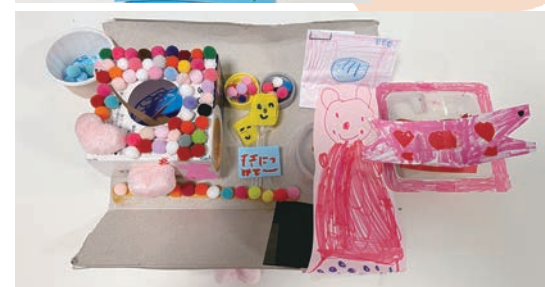
やまこども園 mimi

- 自由な発想で表現を工夫する
- 他者の視点も取り入れる
- 相手に伝える力が身につく



絵本『三びきのこぶた』を題材に、シーンごとに手袋シアター、紙芝居、ペープサート（紙人形劇）で表現しました。オリジナルストーリーも考えるようになり、登場人物全員が幸せに暮らせる家を一一人ひとりが想像して製作。その後、劇中で使う大きな家もみんなで作りしました。

物語からアイデアを広げた理想の家



廃材を使用し、オオカミとこぶたたちが仲よく暮らす家を思い思いに表現した作品。表現力はもちろん、やさしい心も育まれています。



IB(国際バカロレア)のPYP候補校として取り組んだ、5歳児クラスの創造性に焦点を当てた探究。もっと面白く、素敵にするために、友だちと相談しながら進めました。



自分好みに仕上がるように、さまざまな色の毛糸を用意。完成後はあくせりー屋さんごっこをし、身につけてダンスも♪

指編みアクセサリ

やまこども園 hug



- 手の指先を器用に使えるようになる
- 自ら継続して取り組み、集中力が身につく
- 教え合うことで異年齢児との関わりも



保育教諭が手本を示して興味を持った子どもたちに指編みを教えたところ、やり方を覚えて自分なりに進めるように。4歳児は上手に編む5歳児からも刺激を受け、形になってくると「もっとやりたい!」と意欲が増していました。

どんぐりコロコロ迷路



昭和やまこども園

- 自然への興味・関心が高まる
- 試行錯誤し、考える力が向上
- 互いに認め合うきっかけに

スタート位置にどんぐりを入れ、段ボールや枝などで作ったコースを通してゴールを目指すボードゲームを製作。それぞれに工夫を凝らし、遊ぶときにはどんぐりの大きさや形の違いに気づき、うまく進みやすいものを選んでいきます。



点数付きのゴールを複数設けるなど、楽しく遊べるように考えながら作った子どもたち。友だちと交換して遊び、作品を褒め合う姿も!

友だちのブロックにも興味津々。子どもの自主性を伸ばすために、保育教諭はやさしく見守り、必要に応じて言葉がけをしています。

年長さんになると、小さなブロックを左右対称に組み立てられるように!



ブロック遊び



やまこども園 chouchou

- 手指の使い方を知り、発達を促す
- 見立て遊びを行い、創造力を育む
- 夢中になれる遊びで集中力を養う

カラフルな大型ブロックを用意すると、自由に選んで握り、床に並べてつなげるなど、全身を使って遊ぶ1歳児たち。保育教諭が乗り物に見立てた立体物を作ると、実際に乗って大喜び。車でお出かけするイメージを膨らませていたようです。



絵の具を付けたにんじんやれんこんなどから好きなものを取ってベタッと。野菜の形の違いを知りきっかけにもなりました。



夏祭り当日には境内に lantern がズラリと並べられ、幻想的な雰囲気を演出。「キレイ!」「ここに飾ってある」と話し、子どもたちは生き生きとした表情に。



灯籠お絵描き



西大寺北こども園

- 地域とのつながりを感じられる
- 日本の伝統行事に親しむ
- 普段は使わない障子紙に表現

地元の夏祭りに彩りを添える灯籠の絵を、3・4・5歳児が担当。画材やテーマはクラスごとに決め、野菜スタンプを押したり、油性ペンと薄い絵の具を使ったり、夏らしい絵を描いたクラスも。四つ切りの画用紙よりも長い障子紙にのびのびと表現し、地域の行事にうれしそうに参加する子どもたちの姿が印象的でした。



5歳児は新聞紙でより高いタワーを作る課題に挑戦!

新聞紙遊び



やまこども園

- 新聞紙の感触や音に興味を持つ
- 手指を動かして指先を鍛える
- 自分なりの表現を楽しむ



近くにゴミ箱を置いておいたら、気づいた子どもが先導して片付けを開始。片付けも習慣化させています。

0・1歳児クラスで切れ目を入れた新聞紙を広げて、保育教諭が握る、くしゃくしゃにする、破るといった動作を示すと、すぐに真似をして笑顔に。ボールプールに新聞紙を入れたり、新聞紙の上を歩いたりと内容を発展させていきました。自分で考えた遊びを楽しむ様子も見られ、創造力や表現力も育まれています。

アタラシイカタチ発！ IB(国際バカロレア) 候補校 活動レポート

「奈良から日本の教育を変える」という高い志を持つ社会福祉法人アタラシイカタチ。運営する5つのこども園がIB(国際バカロレア)の初等教育プログラム・PYP(プライマリー・イヤーズ・プログラム)の候補校に。次のステップである認定校を目指し、保育・教育の質を高めています。昨年度にいち早くIB(PYP)候補校となった、やまとこども園とやまとこども園mimiでの取り組みの一部を紹介します。

「探究型の学び」をつくりあげている

まずはIBが定める教科をこえた6つの学びのテーマのなかから、一年かけて取り組む4つを選びます。一つひとつのテーマをもとに年齢ごとに「Framework(枠組み)」をつくり、身につけてほしい考え方「Central Idea(中心的アイデア)」を決定。そのうえで、子どもたちに探究型の学びを展開しています。



風景や食べ物などのカードを、まちと田舎に分けるグループワークも行いました。

やまとこども園mimi 4歳児クラスの実践例

テーマ：「How we express ourselves(私たちはどのように自分を表現するか)」

Central Idea(中心的アイデア)：「いろいろな人の違いが、あたらしい表現をつくる」(キーワード…想像力・文化的)

活動内容：絵本『まちのねずみといなかのねずみ』を題材に、まずはさまざまな考え方や感じ方があることを知りました。ジュスチャーや絵、感情カードなども使いながら、文化が与える影響について学習。子どもたちは「違っていて面白い!」と感じ、自分や他者の違いを尊重する様子が見られました。



↑劇遊びのなかで踊るダンスを考える子どもたち。一小道具作りから行い、劇遊びにも発展させました。

やまとこども園ではIBの学習者像への理解を深める保育参観を実施

IBプログラムでは国際的な視野をもつ人間の育成を目指し、IB認定校が価値を置く人間性を10の人物像として表しています。この「IB learner profile(IBの学習者像)」をテーマにした、やまとこども園の保育参観。4歳児クラスでは「IB learner profile」が記されたカルタに挑戦し、保育教諭が英語で「Caring(思いやりのある人)」「Reflective(振り返りができる人)」などと言うと、子どもたちが勢いよく絵札を取ります。遊ぶ前と遊んだあとの気持ちの変化についても考えました。5歳児クラスは「IB learner profile」を意識し、親子で話し合いながら最大限に高い新聞紙タワーを製作。2回目の新聞紙タワー作りでは調べたり、周りの親子の話を参考にしたりして工夫する姿が見られました。



↑カルタで楽しみながら親しんだ4歳児と保護者の方々。



↑「IB learner profile」について改めて紹介。



→5歳児と保護者の方々は、新聞紙タワー作りを通して探究型の学びを体験しました。

社会福祉法人アタラシイカタチ 理事会報告

令和7年3月1日

令和7年3月1日にやまとこども園において理事会を開催し、理事長 生田宏史が理事及び監事に対して理事会の決議の目的である事項についての提案を行い、当該提案について、左記のとおり理事及び監事から承認を得たことを報告します。

理事会の決議内容

第1号議案 令和7年度予算(案)並びに事業計画(案)について、原案どおり承認されました。

第2号議案 経理規程変更について、原案どおり承認されました。

第3号議案 園長の選任について、やまとこども園園長 幸田欣也・昭和やまとこども園園長 生田 治・やまとこども園mimi園長 木下勝啓・三笠保育園園長 梅田 真由美を選任することが承認されました。

第4号議案 評議員会の開催について、原案どおり承認されました。

令和7年6月7日

令和7年6月7日にやまとこども園において理事会を開催し、理事長 生田宏史が理事及び監事に対して理事会の決議の目的である事項についての提案を行い、当該提案について、左記のとおり理事及び監事から承認を得たことを報告します。

理事会の決議内容

第1号議案 令和6年度第2次補正予算(案)について、原案どおり承認されました。

第2号議案 令和6年度決算(案)並びに事業報告(案)について、原案どおり承認されました。

第3号議案 任期満了に伴う次期理事・監事候補者の選任について、原案どおり承認されました。

第4号議案 任期満了に伴う次期評議員候補者の選任について、巽 礼子評議員、福西清美評議員が退任し、田野瀬太樹評議員、アマンダウッズ評議員が候補者に選任されました。
第5号議案 評議員選任に伴

社会福祉法人アタラシイカタチ 事業報告

う評議員選任解任委員会の設置について、原案どおり承認されました。

第6号議案 定時評議員会の招集について、原案どおり承認されました。

令和7年6月22日

令和7年6月22日に創作和食レストランばんかにおいて理事会を開催し、理事長 生田宏史が理事及び監事に対して理事会の決議の目的である事項についての提案を行い、当該提案について、左記のとおり理事及び監事から承認を得たことを報告します。

理事会の決議内容

第1号議案 理事長の選任について、理事長 生田宏史が重任することが承認されました。

第2号議案 檀原北やまとこども園施設整備計画について、原案どおり承認されました。

第3号議案 檀原北やまとこども園施設整備に伴う設計業者の選定について、株式会社サシコウ設計が承認されました。その他提案された議案について審議が行われ、承認されました。

(1) 保育事業

令和6年度の保育事業の利用者数の状況は各園順調に推移し、予定人数を超えて受け入れることができました。一方で保育教諭の確保については、少子高齢化による保育教諭不足が今後予想されることから、保育教諭のさらなる確保と定着率の向上が課題となります。今後の方針は、年々深刻になる保育教諭不足の対応として、ホームページ・SNS・広報誌による採用活動を強化し、リファラル採用制度も構築していきま

す。福利厚生を充実し、働きやすい魅力ある園づくりを行うために、次年度の事業計画に掲げた「保育を楽しむ」「こどもファースト」の理念のもと、教育・保育内容の充実も合わせて図る必要があります。

(2) 国際バカロレア(IB) PYP 導入事業

新たに3つのこども園で国際バカロレア(IB)のPYP(プライマリー・イヤーズ・プログラム)の認定校になることを目指

し、PYP候補校は5園(やまとこども園・やまとこども園mimi・やまとこども園chouchou・鶴舞やまとこども園・西大寺北こども園)となりました。やまとこども園mimiでは、令和7年度に奈良県初の乳幼児施設での国際バカロレア(IB)PYP認定校になることを目指し、「国際的な視野」をもつ子どもの育成を行います。

(3) 地域子育て支援センター事業

地域子育て支援事業の状況については、子育て広場「鶴舞やまとこども園」と子育て支援センター「やまとこども園chouchou」の利用者が順調に推移しました。

(4) 一時預かり事業

一時預かり事業の下半期の状況については、徐々に実施日を拡大することができました。令和6年度からは担当職員を増員してさらなる充実を図り、子育て中の保護者のニーズに応えました。

親子でつくる

おやつレシピ

やまとこども園の5歳児クラスで、りんごからジャムを手作りし、甘じょっぱいお菓子上に仕上げました。意外と簡単なので、ご家庭でも作って味わってみては。

りんごジャム サンドクラッカー

にチャレンジ!

Start!

りんごには便秘の改善や免疫力の向上などの健康効果が期待できます



今回の進行は、給食の献立を作成する栄養士の荻野さん。子どもたちと栄養士が交流を深めるよい機会に。



切る工程では、大人が細心の注意を払ってサポート。塩水に浸したりんごの色や形を覚えておきます。



材料(10個分) 76kcal / 1個
りんご…1個 塩…小さじ1弱 砂糖…50g
レモン汁…大さじ1 クラッカー…20枚

作り方

- ①りんごは皮をむき、1/8のくし形切りにして芯を取り、5mm厚さのいちょう切りにする。
- ②400ccの水(分量外)に塩を入れ、①のりんごを3分ほど浸して変色を防ぐ。
- ③鍋に水気を切った②のりんご、砂糖、レモン汁を入れて強火にかける。焦げないようにヘラで混ぜ続け、煮立ったら中火にして5～10分、アクを取り除きながら煮る。
- ④弱火で煮詰め、水分がなくなったらジャムの完成。
- ⑤④のジャムを冷ましたあと、クラッカー1枚にジャムを塗り、もう1枚のクラッカーを重ねる。



Point

子どもが包丁を使うときには、「猫の手のように指を丸めて材料を押さえて」と伝えるとよいでしょう。

お砂糖とレモン汁を入れよう♪



煮る工程は大人が担当。「りんごが溶けてきたー」と子どもたち。



りんごを塩水に浸す理由について、みんな意見を出し合う時間も!

サンドタイム!

試食タイム!

できた!



りんごを塩水に浸す理由を知り、「塩水に入れないと腐るの?」と新たな疑問を持つ子ども。ジャムの甘みとクラッカーの塩気がマッチしたお菓子は好評で、ジャムをおかわりする姿も見られました。



現在、社会福祉法人 アタラシカタチでは一緒に働く仲間を募集しています。新卒、キャリア採用(転職・復職をご検討の方)、実習、ボランティア、施設見学の受付を行っておりますので、右記ホームページのお問い合わせフォームもしくはお電話にてお気軽にお問い合わせください。

社会福祉法人 アタラシカタチ <https://atarashii-katachi.or.jp>

〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町 145-1
やまとこども園内

採用担当: やまとこども園 mimi 園長 木下
(TEL. 0743-61-5705)



HP



Instagram